

Chromebook を活用した自己紹介までの一連の活動と学習評価 (NEW HORIZON English Course 3 Unit2 Unit Activity 初公開! 「私の〇〇歴」)

①話・発

①統合

②協・遠

②評価

③タブ

【ここがポイント!】

④Google ミート等

①「Google ミート と Google クラスルームを活用」

3年生用の Google クラスルームを作る。自己紹介の練習を個人やペア学習で行った後、Google クラスルームの「クラスのビデオ会議」で、グループごとにビデオ会議を行う。画面上の自分だけでなく仲間の顔を見ながら、お互いの紹介を聞き合い、話すスピードや発音の確認、笑顔やアイコンタクトを意識して行う。また、相手の自己紹介文を聞いて、1つ以上質問をする練習を行い、質問されたときにどう答えたらいいのか考えることができる。

②「Google フォームを使った自己評価」

当日のリモート交流授業後、Google クラスルームに自己評価カードを投稿し、授業についての振り返りを行う。指導者は、生徒の回答が質問ごとにグラフで表されるため即座に評価できる。

【実践の目標】

既習の文法事項を活用して、自己紹介を大崎上島町立大崎上島中学校の3年生に、分かりやすく伝えることができる。

【実際の場面】

1. 自己紹介文を作成する

自分が相手に伝えたい内容を考え、自己紹介文を書いた。伝えたい内容について辞書や Google 翻訳を使って英文を考えた。

2. 自己紹介文の練習を行う

各自作成した自己紹介文を発音やスピードに気を付けながら練習した。ALT が自己紹介文を聞き、発音の間違いやリズムなどを修正した。



3. 個人やペア学習で発表の練習をする

自己紹介文の練習を行った。単語の発音が分からない時はクロムブックを使って確認した。

4. Google ミートのビデオ会議でグループ練習

グループごとに自己紹介文の練習を行った。お互いによかったところや直した方がいいところなどを評価し合った。

5. 大崎上島中学校とのリモート交流授業

両校が Google クラスルームに参加し、ビデオ会議を行った。各グループ2~3名ずつで15分間行った。1人ずつ自己紹介を行い、相手校の生徒が1つ以上の質問をした。

6. 各グループで交流する

自己紹介が終わった後、各グループでよかったところなどを話した。

7. 評価を行う

後日、Google クラスルームに Google フォームで作成した自己評価カードを投稿し、各生徒が回答した。相手校と評価を共有し、生徒にフィードバックを行った。

【成果と課題】

【成果】

- Google ミートのビデオ会議を用いることで、グループで「練習」「交流」「評価」を行うことができた。グループ編成も生徒が席を移動することなく替えられるので、様々な相手と交流させることができ、生徒の言語活動の増加につなげることができた。
- 自己紹介文を相手に分かりやすく伝えようと、個人練習を積極的に行い、教師に発音や英文についての質問をする生徒が増え、自分の考えや気持ちを英語で話そうとする意識が高くなった。

【課題】

- 今回英語でのリモート交流授業を行ったのが初めてだったため、生徒はクロムブックの機能操作に慣れるまで最初はとまどっていた。次回は個人練習を増やしていく。録画機能を使って、個々が英文を読むところを動画に残し、発音やイントネーション等を自分で客観的に評価していく学習活動を行っていきたい。

竹原市立賀茂川中学校

